

2010年1月12日
郵便事業株式会社

年賀葉書販売・年賀オペレーション状況

1 年賀葉書販売状況

年賀葉書販売は、19年度以降それまでの減少トレンドを脱し、前年度並みの販売を維持してきているところです。

今年度は、お客さまの年賀状を「買う」「つくる」「送る」のご負担を軽減するために、年賀特設サイト「郵便年賀.jp」における各コンテンツを充実させる等のWebサービスのより一層の推進を行った結果、景気の影響を受けつつも、1月7日(木)現在、34億9,600万枚(前年度比99%)とほぼ前年度並みの販売を確保しているところです。

2 年賀オペレーション状況

(1) 取扱物数

今年度は、12月26日(土)、27日(日)の休日明けの28日(月)が年賀郵便物の差出しのピークになることが想定されたことから、お客さまに12月25日(金)までの差出しへのご協力をお願いしてきたところですが、前年度と同様に、12月25日(金)、26日(土)に多くの年賀郵便物を差し出していただきました。

また、1通でも多くの年賀郵便物を元旦にお届けするために、区分機の増配備等を行ってきたところですが、引受物数が対前年度98.4%となる一方、元旦配達物数は99.7%と、前年度並みの年賀郵便物を元旦にお届けすることができました。

年賀郵便物の早期差出しにご協力いただきましたことに感謝申し上げます。

<取扱物数(速報値)>

区 分	今年度	前年度	対前年度	差
引 受	28億5,400万通	29億 100万通	98.4%	▲4,700万通
配 達	28億5,200万通	28億9,700万通	98.5%	▲4,500万通
元日配達	20億8,800万通	20億9,500万通	99.7%	▲700万通

※12/30までの引受物数に対する元旦配達物数の割合は95.4%となります。(前年度は94.1%)

(2) 1通でも多くの年賀郵便物を元旦にお届けするために実施した事項

ア 「1通でも多くの年賀郵便物を元旦にお届けすること」を最大の目標に掲げ、社員全員が一丸となって取り組んできました。

イ 区分機を28台増配備するほか、区分機の処理速度を向上させました。

ウ 12月25日(金)までに差し出された年賀郵便物を確実に元旦にお届けするため、また、先に引き受けた年賀郵便物が後回しにならないよう、12月25日(金)まで及び12月28日(月)までに引き受けた年賀郵便物の束やケースに、それぞれ「赤」と「青」の表示で識別管理し、先後処理の徹底を図りました。

エ 12月28日(月)までに差し出された年賀郵便物が、元日の午前中までに配達支店に到着した場合は、可能な限り午後から配達するよう努めました。

以 上